PRESS RELEASE

2026年11月13日
ピクスタ株式会社

ピクスタとByteDance、アニメの制作から配信までを推進する提携を開始
動画生成AI「Seedance」とショートアニメ配信「Anipops」が連携
クリエイターや企業の作品を新たなファンへ届け、日本のコンテンツの広がりを後押し

ピクスタ株式会社（東京都渋谷区　代表取締役社長：古俣大介、東証スタンダード：3416）が運営するショートアニメ配信プラットフォーム「Anipops」は、ByteDance株式会社（本社：東京都渋谷区、代表者：佐藤 陽一）と提携を開始します。ByteDanceの動画生成AI「Seedance」を活用したAIアニメの制作とAnipopsでの配信を両社で推進します。

◆ Anipops（アニポップス）：https://anipops.com

◆ Seedance（シーダンス）Lumina：https://ai.byteplus.com/lumina/ja/affiliate



■ 提携の背景と目的

日本のアニメへの需要は、世界で高まる一方です。海外市場は、2024年に約2.1兆円規模まで拡大しています。国内を含むアニメ産業全体も約3.8兆円となり、史上最高水準に達しました（※）。AI技術の進化により、これまでアニメ制作が難しかった人々にも創作の道が開かれ、制作の選択肢が広がっています。作品を生み出す環境と、作品を届ける場の両方が、いっそう重要になっています。
ピクスタはこれまで、「才能をつなぎ、世界をポジティブにする」の理念のもと、クリエイターの皆様の創作活動を尊重しながら、才能を持つ方々とその力を必要とする人々が出会う場づくりに取り組んでまいりました。AI技術の進化を受け、2026年3月に、個人のクリエイターが自作のアニメを発表できる投稿サイト「Anipops」を開設しました。2026年8月には、自社制作のシリーズ作品を配信する世界向けのサービスへ刷新し、投稿の場は「Anipops Creators」へ引き継いでいます。

創作の可能性が広がるほど、作品を視聴者へ継続的に届ける場と、制作を支える優れたツールの存在が欠かせなくなります。この二つを別々にではなく、一体で整えることが、日本発のアニメを世界へ広げ

る鍵だと考えています。ByteDanceの動画生成AI「Seedance」は、文章や画像から高品質な映像を生成できる制作ツールです。 Anipopsは、このSeedanceを活用した作品づくりを進め、その可能性を形にしてきました。
今回の提携は、「つくる環境」と「届ける場」を一つにつなぐ取り組みです。ピクスタの運営経験と、ByteDanceの技術力。両社の強みを重ねることで、作品が生まれ、視聴者に届き、次の創作へとつながる循環を、日本から世界へ広げてまいります。

※出典：財務省「ファイナンス」2026年6月号　コラム「経済トレンド144」
https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/202606/202606i.html

■ 提携の主な取り組み

本提携では、ByteDance社とピクスタが、それぞれの強みを持ち寄ります。動画生成AI「Seedance」を擁するByteDance社が「つくる環境」を、ショートアニメ配信サービス「Anipops」を運営するピクスタが「届ける場」を提供します。この二つを一つにつなぐため、次の4つの取り組みを進めてまいります。

① 共同での働きかけ
両社は、クリエイター、制作会社、メディア企業に共同で働きかけます。Seedanceを活用したAIアニメの制作と、Anipopsでの作品展開を広げます。

② 原作・IPコラボ作品の募集
Anipopsでは、Seedanceを活用して展開するアニメ作品の原作とコラボレーションを広く募集します。漫画・小説・キャラクターなどのIP（知的財産）をお持ちの企業やクリエイターが対象です。AIアニメを通じて、IPを新たなファン層に届ける機会としてご活用が可能です。

③ 特典の提供
Anipopsとコラボレーションいただけるクリエイターや企業に対し、Seedanceの特典等をご提供します。詳細は個別にご提案させていただきます。

④ 活用事例の発信
Anipops上で生まれた作品や制作事例を、両社が連携して発信します。AIアニメの可能性を広く伝えていきます。

■ ByteDance社とピクスタコメント

ピクスタ株式会社　代表取締役社長　古俣大介



世界的にアニメ人気が高まるなか、日本国内のアニメ制作は、需要に対して体制の確保が追いついていない状況にあります。ピクスタは、「才能をつなぎ、世界をポジティブにする」を理念に、才能を持つ方々と、その力を必要とする人々の出会いを大切にしてきました。Anipopsも、その延長線上にあります。2026年3月に投稿サイトとして始まり、8月には世界に向けた配信サービスへと歩みを進めました。加えて、Seedanceをはじめとする動画生成AIの水準は飛躍的に高まっています。今回の提携により、ByteDance社の「Seedance」という「つくる環境」と、Anipopsという「届ける場」を一つにつなぐことができました。今後は、アニメ制作でもAIを活用した作品やショートアニメが、増えていくと考えています。アニメ制作会社や、IPをお持ちの企業の皆様にも、ぜひその品質をご実感いただきたいと思います。Anipopsで、世界に向けた新たな展開を、ご一緒できれば幸いです。人とAI技術が共存する環境で、日本発のアニメの新たな広がりに貢献してまいります。

ByteDance株式会社　Account Executive　足立 開



AIは、人間の代わりに作品をつくる存在ではなく、クリエイターが思い描くアイデアや世界観を形にするための、数あるツールの一つだと考えています。これまで頭の中にあっても映像化が難しかった物語や表現を形にできることは、より多くの人が自身のクリエイティビティを発揮するきっかけになると感じています。そして、作品が生まれやすくなることと同時に、作品が誰かに届きやすく、より楽しめる仕組みづくりも大切です。
今回、Seedanceを活用した作品づくりとAnipopsでの配信をつなぐことで、クリエイターの思いが詰まった作品を、世界の新たなファンへ届ける機会が広がることを期待しています。
作品を創作する基盤と、届ける基盤を整えることで、次の創作活動や挑戦につながる新しいクリエイターエコノミーの推進を行ってまいります。

■ Seedanceについて

Seedanceは、ByteDance Seed Teamが開発する動画生成AIです。文章、画像、動画、音声を参照して、音声付きの動画を生成・編集できます。

【Seedanceの概要】
・提供元：ByteDance株式会社
・主な機能：文章、画像、動画、音声を参照した動画の生成・編集、音声付きの動画を、1回の生成で最大30秒まで作成、画像30枚、動画10本、音声10本まで、参照素材として同時に利用
・公開日：2026年7月31日
・公式プラットフォーム：Lumina
https://ai.byteplus.com/lumina/ja/affiliate

【ByteDance株式会社】
所在地：東京都渋谷区渋谷2丁目21番1号 渋谷ヒカリエ
代表取締役社長：佐藤 陽一
事業内容：インターネットメディア・デジタルコンテンツ配信事業
設立：2016年8月16日
URL：https://www.bytedance.com/ja

■ Anipopsについて

Anipopsは、日本発のショートアニメを世界に向けて配信するサービスです。シリーズ形式のオリジナルアニメを、英語字幕つきで配信しています。各シリーズは、数話まで無料で視聴可能。以降は、1話ごとの課金か、定額プランの購入で続きが視聴できます。週額・月額の定額プランでは、対象作品が見放題です。

■ Anipopsサービス概要

概要	ショートアニメ配信プラットフォーム
ご利用方法	数話まで無料。以降は1話ごとの課金、または定額プランで視聴可能。 ※ 視聴いただく作品によって異なります
料金	【1話ごとの課金】

	・日本：50円（税込） ・海外：0.50ドル 【定額プラン】 ・週額プラン　日本：700円（税込）／海外：6.99ドル ・月額プラン　日本：2,000円（税込）／海外：19.99ドル
対応言語	日本語・英語（字幕）
URL	https://anipops.com/
特徴	・日本発のオリジナルアニメを、シリーズ形式のショートアニメで配信 ・英語字幕に対応し、世界のファンに向けて配信 ・自作のアニメを発表できる場「Anipops Creators」も提供

【会社概要】
ピクスタ株式会社　（東証スタンダード：3416）
設　立：2005年8月25日
所在地：東京都渋谷区渋谷2丁目21−1 渋谷ヒカリエ 33階 JustCo Shibuya Hikarie
TEL：03-5774-2692　URL：https://pixta.co.jp/
資本金：332,437千円（2026年9月末時点）
代表取締役社長：古俣　大介
事業内容：コンテンツ販売事業
　　撮影事業
　　ものづくり体験事業
子会社：PIXTA ASIA PTE. LTD.
　　PIXTA VIETNAM CO., LTD.
　　POTONOW CO.,LTD.
　　株式会社YASUMI WORKS

■取材に関するお問い合わせ先■
ピクスタ株式会社　広報担当：西　　TEL：080-9180-1243（西）　／MAIL：pr@pixta.co.jp
※当社はリモートワークを主体としています。恐れ入りますが、お問い合わせはメールにてお願いいたします。